

疾病対策課（午前のみ）

（39:15）入江委員

感染症対応医療機関への支援について伺います。今回の補正予算の積算については先ほど山中委員の答弁でわかりました。それに関連して、受け入れ医療機関の経営状況をどのように把握しているのか。（医療整備課）また、県からの支援策について、医療機関等からどのような要望が出されているのか。（疾病）

続いて、PCRの検査体制の確保について伺います。一日の検査可能件数は具体的にどの程度増えるのか。また、県内の「地域外来・検査センター」の設置状況はどうか。

3点目として、クラスター発生施設等への医療従事者派遣について伺います。今回の補正予算は、どの程度のクラスター発生を見越して予算措置を行うのか。（医療整備課）北総育成園における対応状況や課題を踏まえ、今回どのように予算措置につなげたのか。（疾病）

（43:00）舘岡課長

初めに、医療機関等からどのような要望が出されているかというご質問についてですが、県の支援策は、主に国の補正予算による支援策を活用したものであり、確保病床が空床となった場合の支援や、設備整備や医療従事者の宿泊費の補助となっており、補助水準は国の定めたものとしているところでございます。

県では、これら支援策を通じて、医療機関等からの要望に応えるべく取り組みを行っているところでございます。

続いて、PCR検査に関しての御質問でございます。6月補正でどのくらい増えるのかという御質問でございますけれども、地域外来・検査センター、それから帰国者・接触者外来民間委託、これらを合わせて予算上は274の増加を見込んでおります。

次に、地域外来・検査センターの数ということでございますけれども、現在6つの地域外来・検査センターが設置されているところでございます。

最後に、北総育成園の関係のどのような予算措置につなげたのかという対応状況の課題の御質問でございます。3月28日の北総育成園の感染を踏まえまして、29日には県内感染症指定医療機関の医師や看護師、国のクラスター対策班、千葉県が合同で施設内調査を行ったところでございます。この調査結果から、感染者と非感染者の区分けや移動の動線、施設への応援体制について検討を行ったところでございます。

その結果、障害の状況から、入院治療が難しいこと等を踏まえ軽症・中等症の方については、施設内で療養することを決めたことから、医師・看護師を施設に派遣し、診察や健康観察を実施することとしたものでございます。6月補正予算には、北総育成園の医師・看護師の派遣に伴う費用として2,550千円を計上しているところでございます。

(47:17) 入江委員

2回目の質問なんですが、クラスターの、感染症のコロナの対応病床についてなんですが、船橋の6月補正予算で、県の単独に上乗せするような追加の財政支援というものが入っていました。そうした中で、県として先ほど国の基準に準じた形で支給を積算したということでありますけれども、国の二次補正が成立した中で、今後更なる医療機関への追加の支援については、どのように考えているのか。

また、二次補正の中で、医療従事者等への慰労金が最大20万円ということで、そういったような予算が成立しております。これを受けて、千葉県としても早急に対応すべきと考えるかどうか。(医療整備課)

(53:12) 舘岡課長

入江委員の先ほどの二次補正に関連して、追加でご説明をさせていただきます。国の二次補正予算におきまして、支援が拡充されたというところでありまして、空床補助の充実も指摘されております。県においてもこれらを踏まえて、検討してまいりたいと考えております。

(53:37) 入江委員

ぜひ前向きに、そしてスピーディーに取り組んでいただくようお願いします。

続きましてPCR検査の件なんですけれども、先ほど県内6ヶ所において地域外来・検査センターは立ち上がって運営されているということでした。そこでお伺いします。既設の6ヶ所の検査数や陽性数についてはどうか。また、新たに県内で開設する見通しはどうか。

(54:35) 舘岡課長

PCRの検査数の御質問ですが、6ヶ所の地域外来・検査センターにおきまして、5月

11日から6月24日までに、358件の検査を実施しております。陽性者数につきましては、保健所からの報告というものがすべて、保健所で実施したものも含めて陽性者として挙がってきておりますので、個別にはこちらの方では把握しておりません。

次に、新たに開設する見通しということですが、現在市町村などと打ち合わせをしているところが4地区ございます。

(56:05) 入江委員

地域外来・検査センターについては、4地区でそういう動きがあるということです。第2波、第3波に備えて、県内の検査体制を拡充していくために、引き続き地域の医師会等とも連携を図って、速やかな開設につなげていただきたいと思います。